

## 横浜都市交通計画の改定について

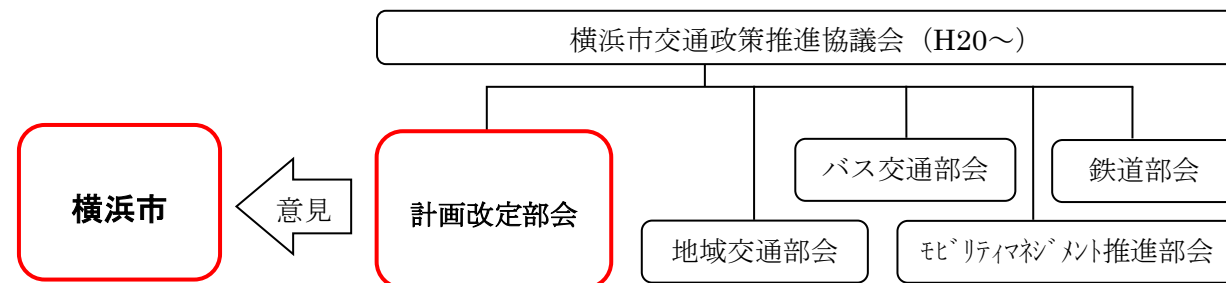
### 1 趣旨

横浜都市交通計画は、交通政策全般にわたり、本市における政策目標や、施策の方向性などを提示することにより、関係者との協調した取組を一層推進し、横浜において、あらゆる側面から持続可能な交通の実現を目指すものとして平成20年3月に策定しました。

計画策定後10年近くが経過した中で、超高齢社会の到来や東日本大震災の発生、訪日外国人の増加、ICT技術の進展など社会情勢が変化するとともに、国の交通政策基本計画が策定されるなど、本市交通政策を取り巻く環境が大きく変化していることから、現行計画を基本としつつ、新たな社会的な要請を踏まえた計画にするべく、改定しました。

### 2 計画改定の検討経緯

本市交通政策の推進に向けては、市民・企業、交通事業者、国等の行政機関から構成される「横浜市交通政策推進協議会」において、意見交換や情報共有等をしており、部会の一つである計画改定部会から意見をお聞きしながら、改定作業を進めました。



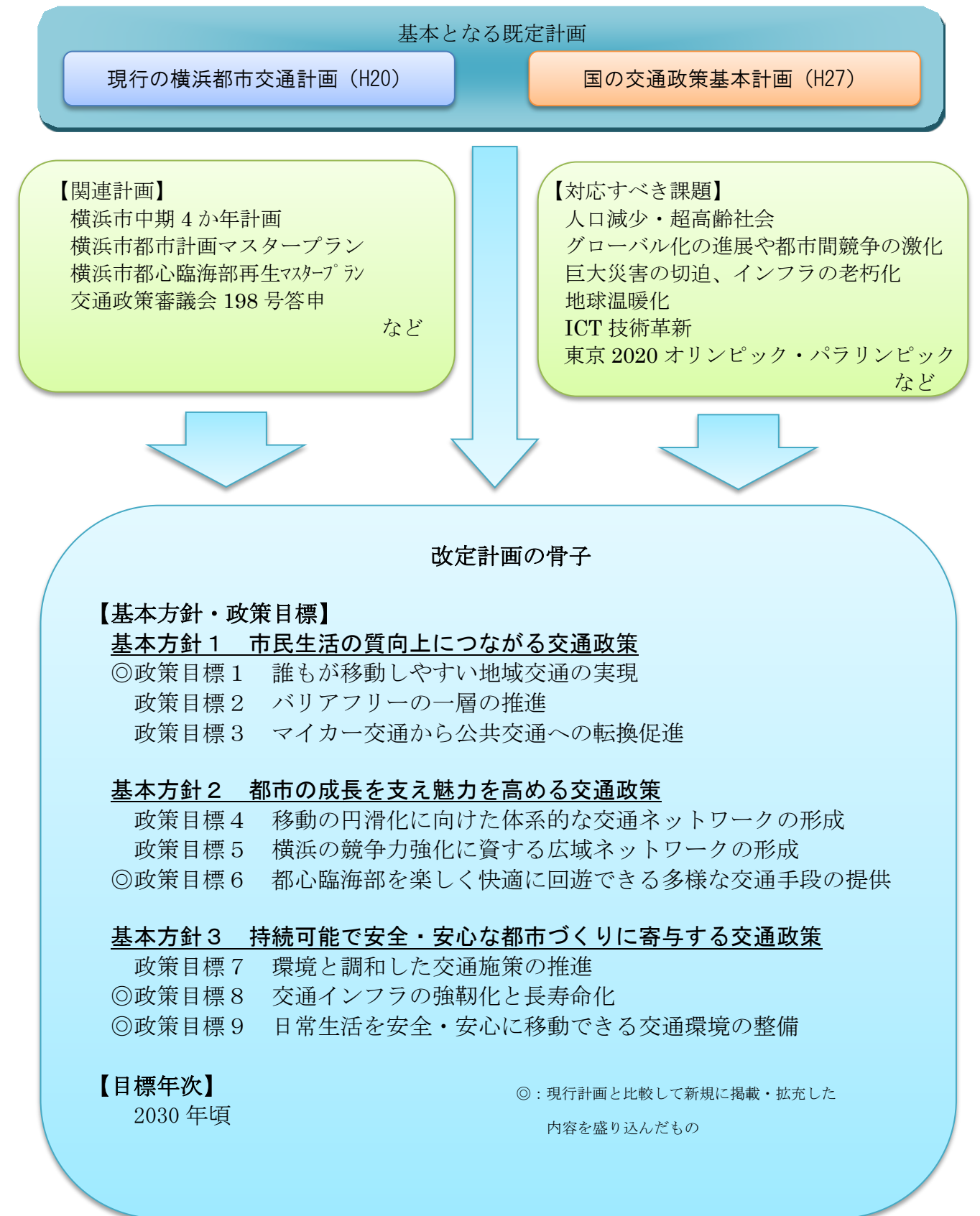
#### 【計画改定部会委員構成】

|       |   |
|-------|---|
| 学識経験者 | 横浜国立大学理事・副学長 中村文彦                       |
| 交通事業者 | 鉄道事業者代表、一般社団法人神奈川県バス協会、一般社団法人神奈川県タクシー協会 |
| 行政機関  | 国土交通省関東運輸局、国土交通省関東地方整備局、神奈川県警察本部        |
| 市民    | モビリティマネジメント推進部会長、地域交通部会長                |

#### 【経緯】

|          |  |
|----------|--|
| 平成28年7月  | 第1回計画改定部会開催                              |
| 平成28年12月 | 第2回計画改定部会開催                              |
| 平成29年8月  | 第3回計画改定部会開催                              |
| 平成29年9月  | 常任委員会（建築・都市整備・道路委員会）にて改定計画骨子（案）報告        |
| 平成29年11月 | 第4回計画改定部会開催                              |
| 平成30年1月  | 第5回計画改定部会開催                              |
| 平成30年2月  | 常任委員会（建築・都市整備・道路委員会）にて改定素案（案）報告          |
| 平成30年6月  | パブリックコメント実施                              |
| 平成30年8月  | 第6回計画改定部会開催                              |
| 平成30年10月 | 常任委員会（建築・都市整備・道路委員会）にて改定原案報告<br>確定後、記者発表 |

### 3 改定計画の構成



#### 4 パブリックコメントの実施結果

| 実施概要       |  |
|------------|--|
| 実施期間       | 平成 30 年 6 月 4 日（月）～7 月 6 日（金） 約 1 か月間                                  |
| パンフレット配布場所 | 都市交通課、市民情報センター、各区役所（広報相談係）、PR ボックス（主要駅、全行政サービスコーナー、全図書館）にて配布のほか、HP で閲覧 |
| 意見提出方法     | 郵送（付属はがき・手紙）、ファックス、電子メール、持参  |

| 意見提出者（人・団体） | 意見件数  |
|-------------|-------|
| 53 通        | 184 件 |

※一通当たり約 3.5 件

| 多くいただいた意見   |    |
|---|----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バスを維持、充実して欲しい</li> <li>・自転車専用通行帯や駐輪場などの自転車利用環境を整備して欲しい</li> <li>・横浜環状鉄道の早期事業化をお願いしたい</li> <li>・都市計画道路など道路整備を進めて欲しい</li> <li>・駅や道路などのバリアフリーに力を入れるべき</li> </ul> | など |

<参考：章・政策目標別の意見件数>

|                                      |       |
|--------------------------------------|-------|
| 全体について                               | 9 件   |
| 第 1 章 計画に関する基本事項                     | 7 件   |
| 第 2 章 横浜の交通を取り巻く状況と課題                | 25 件  |
| 第 3 章 横浜が目指すべき将来像                    | 5 件   |
| 第 4 章 基本方針、政策目標                      | 3 件   |
| 第 5 章 政策目標 1 「誰もが移動しやすい地域交通の実現」      | 52 件  |
| 政策目標 2 「バリアフリーの一層の推進」                | 9 件   |
| 政策目標 3 「マイカー交通から公共交通等への転換促進」         | 16 件  |
| 政策目標 4 「移動の円滑化に向けた体系的な交通ネットワークの形成」   | 24 件  |
| 政策目標 5 「横浜の競争力強化に資する広域交通ネットワークの形成」   | 4 件   |
| 政策目標 6 「都心臨海部を楽しく快適に回遊できる多様な交通手段の提供」 | 10 件  |
| 政策目標 7 「環境と調和した交通施策の推進」              | 6 件   |
| 政策目標 8 「交通インフラの強靱化と長寿命化」             | 3 件   |
| 政策目標 9 「日常生活を安全・安心に移動できる交通環境の整備」     | 6 件   |
| その他                                  | 5 件   |
| 合計                                   | 184 件 |

#### 5 パブリックコメントでの意見を踏まえた主な修正点について

| No. | 意見（要約）  | 修正内容  |
|-----|---|---|
| 1   | 地域交通を担う路線バスの継続的な運行を確保するため、積極的な支援など具体的な取組を計画に記載して欲しい。<br>※同様の意見ほか 3 件                            | 政策目標 1 の主な施策・事業に記載の「地域交通サポート事業の推進」を「地域交通サポート事業の推進・拡充」としました。<br>(改定原案 P60) |
| 2   | 「第 3 章 横浜が目指すべき将来像」で、横浜市中期 4 か年計画 2018～2021 の戦略 4 だけを抜粋しているが、横浜都市交通計画と関連する戦略は戦略 4 だけではないのではないか。 | 戦略 4 以外も関連性があることから、戦略 1 から 6 すべてを掲載しました。<br>(改定原案 P33～48)                 |
| 3   | 横浜市中期 4 か年計画 2018～2021 と横浜都市交通計画との関係がわかりにくい。  | 「第 3 章 横浜が目指すべき将来像」で中期 4 か年計画との関係を記載しました。<br>(改定原案 P33)                   |
| 4   | 改定で変更した箇所を明確にして欲しい。   | 「第 4 章 基本方針、政策目標」で新規に掲載した施策と内容を拡充した施策については、※印を付けました。<br>(改定原案 P43～48)     |

※上記の他、改定素案を精査した結果、図面の差替や表現の修正など軽微な修正を加えました。